

豊田まちづくり(株) 第1期(平成17~19年度)商業活性化推進交付金事業の報告(概要)

1. 第1期商業活性化推進交付金事業(3カ年計画)の基本方針

広域の市民が交流する、中心市街地を一つのショッピングモールとして捉え、
 ●商業機能の充実による小売商業の活性化 ●中心市街地の魅力の発信に向けた集客プロモーションの充実 ●快適な都市空間の創出、商業活性化に向けた環境整備への支援・参画を柱に事業を展開した。

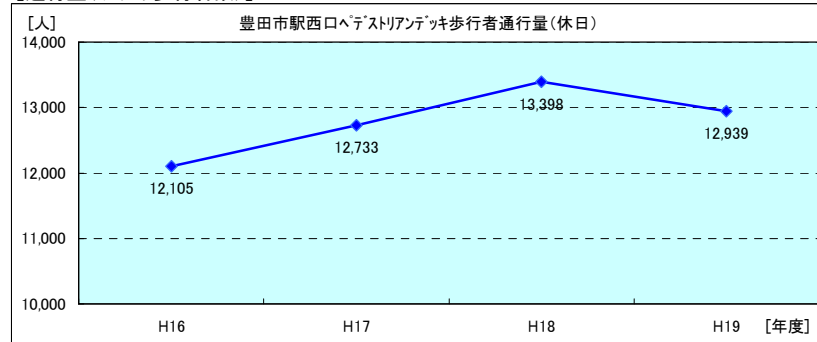
2. 3カ年計画の目標と実績

【通行量】平成16年比**106.9%**の伸長。ただし目標比は**86.3%**未達成
 豊田市駅東西ペデストリアンデッキ(2箇所、日+平日)は平成16年比108.3%の伸長
 平成14年と比較すると低いが、3カ年では回復基調
 【駐車場利用台数】平成16年比**126.1%**の伸長。目標比も**116.7%**と達成
 130.7%。ただし、平成16年時駐車場(14駐車場)数での比較では108.1%
 フリーパーキング事業(H15.4開始)により大きく伸長
 【大型店売上高】平成16年比**105.2%**の伸長。
 全国大型店売上(百貨店H19/H16:98.3%、スーパーH19/H16:97.7%)と比較すると着実に向上している

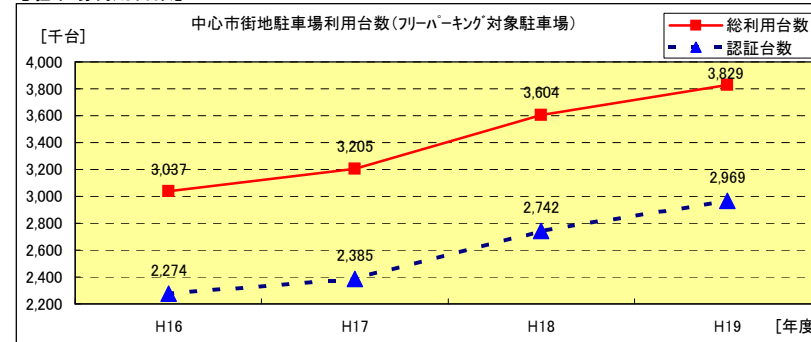
指標	平成14年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年度		伸長率 H19/H16	達成率 目標比	備考
	数値	数値	実績	実績	目標	実績			
デッキ歩行者数	17,318	12,105	12,733	13,398	15,000	12,939	106.9%	86.3%	西口ペデッキ通行量(2Fペデ双方、日曜、単位:人)
大型店売上(※当初商業販売額)		18,961	19,198	19,733		19,940	105.2%	#DIV/0!	中心市街地大型店4店舗売上(※当初中心市街地年間商品販売額(単位:百万円))
中心市街地駐車場利用台数	-	3,036,890	3,204,723	3,604,364	3,280,000	3,829,285	126.1%	116.7%	フリーパーキング14P利用台数 伸長率(単位:台)

※計画当初は商業販売額を目標指標に掲げたが、(平成14年度:28,327百万円 平成19年度目標:35,000百万円 123.6%)、調査結果が未発表であるので、中心市街地大型店売上(4店舗)に変更

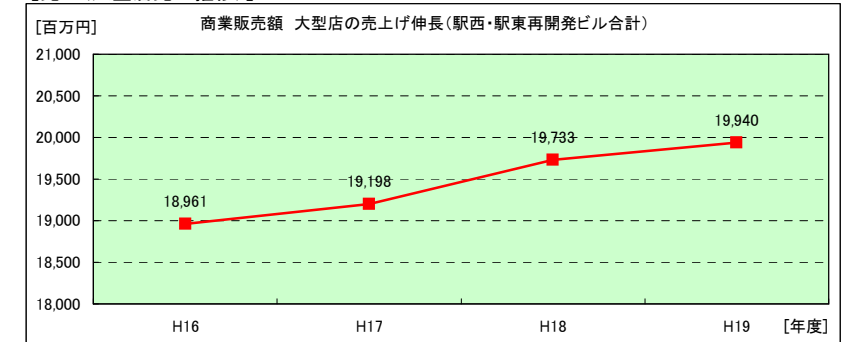
【通行量(デッキ歩行者数)】



【駐車場利用台数】



【売上(大型店売上推移)】



3. 第1期商業活性化推進交付金事業の取り組み、成果、課題及び事業費・交付金額

事業の方針	事業名	3カ年の主な事業内容	成果	課題	平成17年度		平成18年度		平成19年度		
					総事業費	交付金額	総事業費	交付金額	総事業費	交付金額	
商業機能の充実	テナントミックス	ショッピングモール核整備推進事業 ~商店街の活性化~ 魅力ある個店づくり/空き店舗再生事業	・大型店再構築プラン ・回遊プランの作成	・SCとの棲み分けを共通認識 ・研究会でのMDプランの検討	・回遊環境の向上	10,043	7,233	10,355	8,124	12,191	9,346
	チャレンジショップ	チャレンジショップ事業	・店舗紹介・出店者募集の雑誌掲載、ポスター作成 ・チャレンジャーへの研修実施	・4商店街の活性化計画作成 ・構築すべき商業ゾーンの設定	・4チャレンジャーの独立 ・TM-SEEDの賑い向上						
集客プロモーション	イベント	地域イベント/事業者との共働事業	・商店街との共同事業(桜町 八日朝市)	・ハード整備後のソフト事業展開 ・商店街事業の展開(賑い向上)	・商店街自主運営	23,082	14,628	29,955	22,000	25,522	16,766
		地域イベント/地域との共働事業	・桜町竣工式典(桜町ほうだら会)	・官民共働によるまちづくり事業	・継続的な活動への支援						
		関係団体との共働(グランパスフラッグ整備等)事業	・ペデストリアンデッキ「グランパスフラッグ」掲示	・公共空間へのフラッグの掲示	・フラッグ事業のマネジメント						
	まちなか宣伝会議『まちパワーフェスタ』事業	・まちパワーフェスタの開催	・商業者、施設一体の事業展開 ・来街促進による売上成果拡大	・イベントコンテンツの更新							
情報発信	まちなか宣伝会議『情報発信』事業	・店舗等紹介「潜入ガイドブック」「まちなかガイドブック」発行 ・まちなかWEBの配信	・まちなか情報の定期的な発信 ・楽しさ、独自性等魅力の発信	・まちなか情報の一元化							
環境整備の充実	地域まちづくり活動事業	地域まちづくり活動事業	・竹生線、城址公園整備の地域住民のまちづくり支援(まちづくり活動支援)	・官民共働、地域住民によるまちづくり活動の実施	・継続的なまちづくり活動	7,827	5,953	8,185	6,086	8,271	6,100
	商業環境	ショッピングカート共同利用事業	・新規カートの導入 ・利用者へのアンケート調査の実施	・利便性、話題性の向上	・利用層、エリアの拡大						
	駐車場一体管理事業	フリーパーキング事業	・商店街加盟店舗への認証ライター貸出費補助 ・利用者、新規加盟店への案内P. R物の発行	・利便性、認知度の向上	・加盟店、加盟駐車場の拡大						
	交流拠点整備事業	まちなかサロン	・サロン設置と活用ならびに運営方法の検討	・必要性の認識(中活計画化)	・場所、機能の決定。開設						
まちづくり人材の育成、活動支援	まちづくり人材の育成、活動支援	まちづくり記録PR「中心市街地活性化の歩み」作成	・毎年「中心市街地活性化の歩み」の発行	・豊田市中心市街地のPR	・継続	1,611	1,240	1,040	832	1,020	816
		まちづくり講演会の開催	・藻谷氏を招いてのまちづくり講演会の開催	・中活に対する関係者の啓発	・交付金事業としての位置づけ						
		まちづくり先進地視察	・青森市視察「コンパシティ」の考え方・取り組み理解	・先進地情報、ネットワーク取得	・交付金事業としての位置づけ						
合計					42,563	29,054	49,534	37,042	47,004	33,028	

4. 第1期商業活性化推進交付金事業の成果と課題を踏まえ、第2期(平成20年~平成22年)商業活性化推進交付金事業(3カ年計画)の方向

事業の方針	成果	課題	方向
商業機能の充実	市「テナントミックスビジョン」「商業等配置実行計画」に基づく各事業プランの作成、着手及び支援	各事業プランの実行。チャレンジショップ事業の再構築。逸品運動の広がり支援	各実行プランの着手と具現化。中活事業の実行(TM主体、共同事業)
集客プロモーション	まちなか宣伝会議事業の認知度向上と拡充。地域住民・事業者等との共同イベントの実施	事業内容の充実。まちなか宣伝会議の役割・事業の各主体とのコンセンサス形成	まちなか宣伝会議によるまちなか商業・サービスイベント、情報発信の一元化
環境整備の充実	商業活性化を支える環境整備の取り組みの事業化と地域住民によるまちづくり活動の支援	各事業の認知度・利用向上。持続的な地域まちづくり活動の推進	環境整備に加え、おもてなし事業として商業活性化を支える各事業の展開、広がり
まちづくり人材の育成、活動支援	中心市街地の活動の継続的なPRの実施	中心市街地活性化につながる新たな支援活動の検討	地域・事業者等のコミュニティづくりの支援機能の「まちなかサロン」の開設・運営